

（表）

		※ 受理 年月日		※ 受理 番号	
<p>マリーナ事業開始届出書</p> <p>東京都水上安全条例第19条第1項の規定により届出をします。 年 月 日</p> <p>東京都公安委員会 殿</p> <p>届出者 住 所</p> <p>氏名又は名称 (法人にあっては、さらに代表者の氏名)</p> <p style="text-align: right;">㊟</p> <p>電話</p>					
(ふりがな)					
氏名又は名称					
住 所		〒 電話			
本 籍 ・ 国 籍					
生 年 月 日		年 月 日生			
法人にあっては、その代表者	(ふりがな)				
	氏 名				
	住 所	〒 電話			
	本 籍 ・ 国 籍				
	生 年 月 日	年 月 日生			
(ふりがな)					
事業所の名称					
事業所の所在地		〒 電話			
事業を開始しようとする年月日		年 月 日			

(裏)

営業時間等		営業時間					
		<input type="checkbox"/> 午	時	分から	午	時	分まで ()
		<input type="checkbox"/> 午	時	分から	午	時	分まで ()
		<input type="checkbox"/> 午	時	分から	午	時	分まで ()
		定休日 ()					
施設 の 内 容 及 び 規 模	係留施設						
	陸上保管施設						
	管理施設 (クラブハウスを含む。)						
	給油施設						
	揚陸施設						
	船舶修理施設						
	研修施設						
	附帯施設 (レストラン・売店)						
その他の用に供する施設及び敷地							
プレジャーボートの 収容能力	船種	収容能力 隻数					
		水上		陸上			
	モーターボート	隻		隻			
	水上オートバイ	隻		隻			
	ヨット	隻		隻			
	その他()	隻		隻			
	合計	隻		隻			
※ 受理警察署		警察署		受理者		㊦	

注1 ※印欄は、記載しないこと。

2 営業時間等欄には、該当する口内にレ印を記入し、必要な事項を記載すること。

3 本籍・国籍欄には、日本国籍を有する者は本籍を、外国人は国籍を、それぞれ記載すること。

4 プレジャーボートの収容能力欄には、事業所の管理する施設においてプレジャーボートを収容することができる最大隻数を船種の別に記載すること。

5 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。